

2023年6月21日

一般撮影における患者線量を用いた線量管理に関する研究

◆研究の目的と概要◆

本研究では、患者一人一人の被曝線量を用いて線量管理を行うことを目標としています。

◆対象となる患者さん◆

2023年1月から、2023年5月までの間に、診断参考レベルが公表されている下記の撮影部位の検査を受けた方。

対象撮影部位：胸部正面、腹部正面、乳児股関節、乳児胸部、頭部正面、頸椎正面、胸椎正面、胸椎側面、腰椎正面、腰椎側面、骨盤正面、大腿部、足関節、前腕部

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、身長、体重、撮影部位、撮影方向、検査名、線量情報（X線管電圧、X線管電流、撮影時間、線量指標、目標線量指標）、入射表面線量

◆情報の研究利用開始日◆

2023年8月1日以降

◆研究方法◆

本研究はX線管電圧、X線管電流撮影時間、acquisition protocol情報（撮影部位を特定する情報）により線量管理ソフトウェア上で自動計算した入射表面線量を撮影部位、撮影方向ごとに集計して検査室間で比較します。また、線量指標を撮影部位および撮影方向で集計し、その中央値から目標線量指標を決定します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術部 放射線技術部 研究責任者 本田千尋

E-mail： kenkyuchnet.or.jp（臨床研究センター）

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明